

ORIENTEERING JAPAN

O JAPAN

シンキングスポーツ・オリエンテーリング

'93/9

1993年〔平成5年〕9月10日発行

(毎月1回10日発行)

第10巻第8号通巻第122号

昭和63年6月24日第三種郵便物認可



[本誌掲載のため約90%に縮小]

Krogenberg Hegn

1:10.000

Marts 93

Ækvidistance 2,5 m
Misvisning 0°



Omarbejdet til orienteringsformål på grundlag af Kort- og Matrikelstyrelsens Kortmateriale.
Udgivet af DOF med KMS's tilladelse A 115-93

1-2-3-4-5 © COPYRIGHT. KMS og DOF.

**Orienteringskort fremstillet af
Helsingør Ski- og Orienteringsklub**

I-Ø-120



O-JAPAN 発刊10周年記念

テレフォンカードができました。モデルになっていただいたのは、左・伊藤晶子さん、右・千葉あかねさんのお二人で、制作協力は池ヶ谷悦朗・岩出雅人・桐田幸宏のみなさんでした。ご希望の向きにはお頒けいたします。

1枚(50度数) 1000円

お申込みは、上記金額(x枚数分)の定額小為替と宛名を明記/62円切手貼付の封筒を同封して、O-JAPANまでお申し込みください(宛て先は本誌巻末参照)。ビッグ大会会場にサンプルを展示いたしますので、御覧ください。

□

- =トレイル-O=
"身体障害者のためのオリエンテーリング"
田口 肇4-5
- =イベント・リポート=
「O-CUP '93」 財間 定義6
「秋田へのOL行」 佐藤 征男
「平成5年度東海地区合同夏合宿」 小野 盛光
- =投稿=
「JOAさん、CCの爪潰しは、
もう止めて下さい」 孫田 三郎7
- =SQUADより= SQUAD 広報担当・桐田 幸宏.....8-9
「エリートポイント中間発表」
「NTメンバー動向」
- =オリエンティアのための本棚=
第2回:ルネ・デカルト(野田又夫訳)
「精神指導の規則」岩波書店
文:村越 真/カット:早川喜代美.....10
- =全国PC愛好会=11-14
パーマネントコースりぼへと 富田 徹, 室井 孝介
- =「O-JAPAN」クラブ購読(登録)一覧=15-19
- =クラブ紹介=20-22
- =お知らせのページ=24

□

【今月の表紙】恐らく世界で最高齢の現役オリエンティアであるベルティル・ノルデンフェルトさん(90歳, スウェーデン)は、今年もO-RINGEN5日間を元気に完走された。クラスはH90 A=参加者1名。なお、O-JAPAN 93/3, 11ページ(通巻1801ページ)「VWCリポート」=船橋昭一氏=を参照。

【今月の地図】O-RINGEN大会(スウェーデン)に先立つ7月16~18日にデンマークで行なわれたSjællandsk 3-daysの最終日に使われた地図。地域はデンマーク北方, スウェーデンとのフェリー便のあるヘルシングル近くで、同国の典型的なテライン。大会を運営したFARUM OKは、来年8月にデンマークで行なわれるワールド・カップを主管する。

TRAIL-ORIENTEERING [トレイル-〇] =身体障害者のためのオリエンテーリング=

田 口 肇

この7月、11年ぶりにオーリング大会に参加した。その、確か前回のころこの大会で身体障害者のためのオリエンテーリング・プログラムが試行されていたことが、ずっと私の記憶の片隅にあった。その後のオーリングでは、これが定着し、そのためのオリエンテーリングの方法そのものも、工夫が施され今日のようなかたちになったようだ。

それでは、この世界のオリエンテーリングの祭典“オーリング (O-RINGEN) 5日間大会”で行なわれている、いわゆる身体障害者のためのオリエンテーリングとはどのようなものかを、わずかな滞在期間であり、それも自ら通常の(一般健常者のための)競技に参加しながら傍での見聞でしかないが、ご紹介しよう。

スウェーデンでの身体障害者のためのオリエンテーリングは1980年に始まっている。その当時は、通常のクロスカントリー・オリエンテーリング(ポイント-O形形式)で、車いすを使い、小道・道・道路・その歩道部分、さらには空き地や牧草地などを利用したコース設定であった。現在では、小道や道は依然としてコースのメインにはなるが、次第に森の中へと移行しているようだ。

そして、この間に計時がなくなった。どうしてかという、移動手段が様々な(車いすも電動・手動があり、ヘルパーの体力的能力も各人異なる)参加者に、時間で競わせることは非常に困難であるという理由である。しかし、スポーツとしての競技性を保つために、その形式がだんだんと変化してきたのである。

参加者(競技者)

ほとんどの身体障害、その程度がかなり限界に近い人々でも参加できるようである。少しの精神障害、またはかなりの弱視や盲人でさえも可能なかもしれない。参加できる限界は、オリエンテーリング地図を理解できるかどうかにあるよ

うだ。特に盲人のための地図は、開発されていて、縮尺は1:10,000以下の比率の低いもの、むしろ1:5,000などのほうが適当のようである。その地図の形式は点字式と同様に、指先で全てを感じ読むという考え方のうえに成り立っている。

一般的な身体障害者スポーツと異なり、このトレイル-〇はその障害度やどんな障害かという種類において、参加者を類別するようなことはしない。トレイル-〇にはだれでも参加でき、それも同じように楽しむことができることを特徴としているようである。

健常者による補助

車いすに座ったままか、あるいは他の何かの機械的な助けのあるいすを使ったとしても、身体障害者の人々には、移動のためのヘルパーにつき添われる資格が与えられている(車いすを押ししたり、歩行器をサポートしたりする)。そして、必要に応じてヘルパーはカードにパンチをしたり、先へ進むために地図を回転させたりすることを手伝ってもよいことになっている。しかし、それらのこと全ては障害者自身の指示によって行なわれなければならない。もしヘルパーがオリエンティアとしての助け、つまり方向決定や正しいコントロールがどれであるかの決定に関与すれば、競技者は失格となってしまう。

計 時

スタートからゴールまでの最短時間で勝者を決めるという意味での計時は行なわない。

クラス分け

オリエンテーリング技術を競うことに重点がおかれる。簡単に言えば、地図読みの能力や判断力、記憶力の競技である。このトレイル-〇では、各コントロールに一本ずつのフラッグがあるのでは

なく、コントロール毎に何本かのフラッグが吊されている。1コントロールの付近に吊されるフラッグの数は、クラスによって異なる。このオリエンテーリングのクラス分けは、走力や体力に関係なく、技術水準のみで考えられる。スウェーデンでは、現在4つの「クラス分け」を採用している。

Nクラス	(フラッグ 2本)
B	(同 2~3本)
A	(同 3~5本)
E	(同 3~5本)

もちろん、それぞれ正しい位置にあるものだけをパンチしてくるわけであるが、残りのものを「偽フラッグ」と呼ぶ。

なお、年齢や障害度によるクラス分けは行なわない。

計時のためのコントロール

現在スウェーデンでは、1~2の計時コントロールを置くことが試行されている。これは、次に言う“スコア”が同点になった場合に、順位を決める参考に使うため、そのコントロールまでの時間を計るものである。

得点システム

前記のように各コントロールにはクラスによって2~から5本のフラッグが吊される。その内の1本が地図上の〇の位置や位置説明から見て正しい位置に置かれる。(Eクラスでは、さらに全部をおとりして正しくない位置に置き、間違っただけの場合のマイナス点を与えるということも考えてよい)。

スコアの方法は正しいフラッグを選んだ場合には1点、間違っただけの場合には0点とする。通常のオリエンテーリングのように、欄外パンチ等乱れたパンチングでも失格とはしない。

もちろん、得点によって順位を決めるが、同点の場合は前記のように計時コントロールで記録された時間によって順位決めが行なわれる。

各国でのトレイル—O

—昨年のチェコにおける世界選手権時に、スウェーデンよりの指導者トルステン・エリクソン氏を招いて、ハンディキャップ—O（こう呼んでいた）が併催されていたが、この身体障害者のためのオリエンテーリングは、ヨーロッパ各地に広がりつつある。それは、昨年IOF（国際オリエンテーリング連盟）で決定されたトレイル—O普及のためのワーキンググループの設置、そしてそのグループが、先ずヨーロッパ各地への普及活動に着手しだしたからである。

今年の4月にはポルトガルでクリニックが行なわれた。グループは、言葉の違いに困難を感じながらも、身体障害者施設の教員たちを相手に、コースプランや実際の運営などを含めて2日間の課程をこなした。ポルトガル・オリエンテーリング連盟の会長カミロ・メンドサ氏はこのトレイル—Oグループのメンバーで

あり、スポーツ省や自治団体のサポートもあり、近く大きな大会を開く予定である。

ベルギーでは5月9日に大会が開かれたが、フィリップ王子のサポートもありすばらしい大会となった。できるだけ多数の参加を得るため、全国のオリエンティアたちのPR協力などあり、その可能性を示した大会であった。もちろん地域の協力もあり、スカウト隊員たちが、急な坂道やラフな地面での車いすのブッシャーとして活躍したし、国・地方の報道陣も多数集まり、TVクルーは2～3時間もフィルムを取り続けたということである。

イギリスでは、有名なヤン・チェルストローム杯のイベントの1プログラムとしてあったが、独立した最初の大きな大会が、昨年6月21日に開かれ、地図もこのトレイル—Oのために特別に作られている。コントロールは全て道・小道か

ら離れた草地または見通しの良い林の中に置かれ（道・小道から見ることにはできない）、競技者はその道・小道から逸れることはできない。各コントロール付近に3～4本のフラッグが置かれ、正しいものを選んでくるといった方法を取った（前述で説明したスウェーデン方式）。

なお、スウェーデンのO—リングン大会の他に、毎年行なわれているスコットランド6日間大会にも、このトレイル—Oのプログラムは組まれている。

以上、O—リングン大会時にプレス関係者に配られた資料と、IOF発行の“ORIENTEERING WORLD”誌1993 No.4を参考に書いてみたが、今後、本誌の記事枯れの時にでも詳述してみたい。取り敢えず、各地の関連団体等へ呼びかけて試行して見なければ、定期的な大会または全日本大会等での併催等、将来への普及に繋がらない。（O—JAPAN 編集責任者）

[いずれも今年のO—リングン大会より]



スタート地点への狭い小道は、一般のオリエンティアと分けて整理している。



ヘルパー（ブッシャー）たちとスタート地点へ。



遠くに見えるのがスタート地点。



ゴール後速報板に向かって。

□1993年8月7・8日

O-CUP '93

■秋田市天王町・追分小学校

リポーター：財間 定義（島根O.C.）

《日寺》東北三大祭の一つ、竿灯祭と重なる日に開催。幸い両日ともスポーツ日和に恵まれました。

《戸斤》両日とも、同じ小学校が集合&ゴール地点。この学校を挟んで、初日は南側「中の浜」・翌日は北側「出戸浜」、いずれも砂防林。林の走行可能度80%程度と、国内では稀な極上テライン。

《人》初日のエントリー 809+当日申込み 36 = 845 二日目のエントリー 702+当日申込み 27 = 729 累計 1,574人。

表彰は、二日間の通算成績で行なわれた。H21Eの村越さんは、初日1位・二日目はベナ1というハプニング（ご本人のコメントは「チェックカードが折れた状態でパンチしたので、あの結果。残念！」と）。D21Eの木植さんも、両日とも完走はされたものの、上位入賞には及ばなかった。



秋田へのO.L.行

水戸O.L.C 佐藤 征男 (H50A)

どうにか仕事の都合をつけて、O-CUP'93に参加した。私にとっては、6月の東大大会以来で今年2回目の大会参加である。

8月6日（金）の仕事が終了してから慌ただしく身仕度をととのえて、赤塚発20時24分上野行きの普通電車で駆け込んだ。ここで、佐和駅から乗車してきた渡辺さんと合流した。上野発22時44分の秋田行き寝台特急『出羽号』には、発車10分前に乗車できた。今回は秋田県での開催なので、赤塚から上野駅へ出て、ここから寝台特急を使うことになって秋田へ朝

到着の予定とした。帰路は8日（日）中に帰宅しないと翌日からの仕事に影響するので、秋田から田沢湖線経由のL特急で盛岡へ、ここから東北新幹線で小山へ、さらに普通電車で水戸線経由赤塚へと、正味乗車時間にして16時間30分余り、JRの運賃は 35,310 円也の東北地方の周回乗車となった。

宿泊は、秋田の祭りと日程が重複して秋田市内の公務員共済組合の保養所はどこも満員であった。6月早々の予約で宿泊ができない。やっと予約ができたのが夕食を食べることを条件に、男鹿半島北東部の地方職員共済組合秋田保養所。秋田駅からバスの案内だったので、秋田のすぐ近くだろうと思って、仕事に追われるまま良く調べなかったのが失敗。秋田から男鹿線に乗って終点の一つ手前の羽立駅下車、タクシーで約20分、運賃4,06円は高く、そして遠かった。とても秋田の祭りを見物に出る気持ちは起きなかった。

O-CUPの事前情報によると海岸の砂丘と松林で走行可能度の良いテラインであるという魅力にひかれエントリー。今年の夏のひとときを過ごすことになった。

秋田県での大会は、1987年11月に男鹿市で開催された東日本大会以来2度目の参加。テラインは情報どおりの松林、秋田県林務部が飛砂防備のために植林した海岸砂防の造林地。可能度は抜群に良かった。天候にも恵まれて、夏のO.L.2日間を楽しむことができました。

□1993年8月28・29日

平成5年度 東海地区合同合宿

■長野県駒ヶ根市・飯島町

リポーター：小野 盛光（三河O.L.C.）

さわやかな高原の風を受けて恒例の東海地区夏合宿が、40名余りの参加者を得て、好天の中楽しく行われました。今年インカレ・セレクションの関係で学生の参加が得られませんでした。一方、富山・石川両県からの参加を得、北陸地区と交流が図られたことは、今後の連絡

協間の連携を深める意味でも大きな意義がありました。もう一つの話はO-JAPAN8月号でお知らせした、自動計測記録システムの試験です。すでにマラソンでは実績のある、このシステムですが、O.L.への適用は今回が初めてで大変興味が持たれました。スタート時刻は事前に入力済みで、ゴール時に個人識別したトランスポンダーを持って、アンテナの近くを通れば、ゴール時刻が自動的に読み込まれ、時間計算をして、速報カードが自動打出しされるというものです。ゴールから速報カードの打出しまでが極めて迅速に行われるため、早い速報はもとより、競技未終了のランナーがあっても、順位決定が容易という便利なものです。成績一覧表も競技が終了すれば、直ちに打出し可能ということで、成績表作成も大幅に楽になります。今回このシステムを3つの全ステージに適用し、問題はありませんでした。次のステップとしては、200人から300人規模の大会での試験での確認が必要になるでしょう。

合宿初日の第1ステージは駒ヶ根高原にて「コリドールO.L.」と言って、ポストを繋ぐ一定幅しか明らかになっていない地図を使って直進と地図読みのトレーニングを実施。2日目は会場を千人塚公園に移して、長野県協会の元木さんの運営で第2ステージ「バリエーションO.L.」を実施。これはトレーニングというよりレクリエーション要素の高いもので、今回は7種類の楽しみがあるO.L.でした。まず普通のポイントO.L.を2コントロールこなした後、5津のポストの内どれか1つを取ってくるもので、1ポストの持ち点50点を取った人数で割った点はその人の得点になるというものです。さらにポイントO.L.を2コントロールこなし、3つのコントロールを見つける「宝探しO.L.」の次には、「天国・地獄O.L.」といって役員とジャンケンをやって負けると大回りコースを走らされるものです。最後は「一発逆転O.L.」で、これをパンチすると、順位点+宝探し点+山分け点の1の位と10の位がひっくりかえるので、点数に自信の無い人は高得点をとるチャンスです。その結果、上位3人はすべて、一発逆転の勝者でした。最後の第3ステージはオーソドックスなポイントO.L.で、今回の合宿の成果をチェックしました。大変好天に恵まれた良い合宿でした。

JOAさん、C・Cの爪潰しは、もう止めて下さい。

孫田 三郎 (石川県オリエンテーリング協会)

6月下旬になって急にオーリンゲン行きを思い立ち、無理な事を承知でオーJAPAN田口さんご一行との同行をお願いしましたところ、快く承諾され、海外行きは全く初めての私に、持ち物から成田行きの道順までお教えいただき、15日間の日程中何一つ不自由な思いもせず、連続9日間、毎日6~7kmを自分でも不思議な位、快調に走れ、デンマークの3日間大会に引き続き、翌日からのオーリンゲン5日間大会共に全コースを完走できました事、田口様ご一行の温かいお心遣いの賜物と心より感謝申し上げます。

さてオーリンゲン4日目、渡欧以来初めての早朝よりの豪雨で、スタート地区への道がすごくぬかるみ、足もとばかりに気を取られていたのと、私の不注意で、スタート地区を間違え、途中で気がつき引き返して、近道をした積もりが、丁度ゴールレーンのラインテープにぶつかり、前進不能。向い側には道は見えれど渡ること叶わず、フィニッシュまで戻れば優に1kmはある筈、スタート時刻は迫るし、元へ戻るのかっこ悪いしと、難渋の果て、彼方より現地役員の方現れ、私と手を繋いで、ゴールへ向かう走者の合間を見計らって、「ヤー」と一目散に最短距離を猛スピードで渡してくれ、「グッドラック」と背中を一発叩かれ、雨中をひたすら走り走り3分前到着。コースに出てからも雨はすごく、メガネにはワイパーが必要な位。本日10ポストの内7番までの山岳コースも何とか無事通過。昨晚遅くに田口さんより訓示のあったコース概況説明通りの、いよいよ終末のオープンランドの牧草地に差し掛かる所、そのオープン台地の真ん中を東西に流れる川の北側に⑧番ポスト在りとイメージし、雨で増水している川は、少しでも上流の浅い所で渡渉した方が得と、膝まで浸かって向い岸へよじ登り、川沿いに走って下り、土手上より⑧番ポストを眺むれば、何と激流渦巻く川向か

いの土手下に鎮座。「しまった」先に無理をして渡らずとも、⑦番からの手前土手を素直に道沿いに西へ下っておれば1回の渡渉で済んだものを。その後方土手上より激流の真っ只中へ飛び込む選手有り。土手の中程で躊躇していた私に、嫌というほど泥水は被るは、メガネは見えなくなるは。「よーし、もうこれ以上濡れる事は、NOシンバイ」泥手でメガネを拭き川を渡り(水深60cm)、C・Cをちらっと見る。一段目満杯。それでは二段目のトップ欄⑨番欄へバンチ。再び川を渡り土手上に登る。さて⑨から⑩へ行くにはと地図を見れば、何とバンチして川を渡り折角引き返して来たのに、その必要が無く、川の向かい岸を西へ行かねばならぬではないか。「これは可笑しい、⑦~⑧の間で何の為に、先に無理して川を渡ったのか。⑩バンチで直ぐ⑨へ進めると計算していたからではないか。またまたC・Cを見る。⑧番空欄。地図も見る。現在地⑨に非ず。⑧である。となると、もう一度川を渡って行って、⑧番欄にバンチの必要有り。同所での4回目の渡渉の後、⑨へ一目散。さて⑨に着いてバンチだが、先の残骸在り。「日本式に爪で潰してその上から打つか」と一回打ったが何となく気になり、幸いにして二段目の最端欄だったのと、パターンが'T'で面積が割りに小さいので、横下へもう一発バンチして、何はともあれ最終ポスト⑩へ。300mのゴールレーンで4人を抜きフィニッシュ。ゴール係のその旨話そうかとも思ったが、いずれ話しても日本語では解らぬだろうから、えーい、止めておけ。「よく帰って来られましたね」の労いの言葉をいただき、早速と本日の成果を報告いたしましたところ、「いやー、申し訳ない。いろいろ注意申し上げた積もりでしたが、一つ抜けておりました。ミスバンチはリザーブでしか救われようが無いので、申し訳ない」一時日本でも山川さんの大会等でリザーブ欄を使っていた時

機もありました。折角C・CにもR欄が印刷されるようになったのに、最近はやど使われておらず、また爪に戻ったものと思っておりましたのに、無念残念。そこで手元にあるJOAビッグ大会プログラムの競技説明を見ると、

- H2年3月第16回全日本 爪潰し訂正認めず。R欄を使え。
- H3年3月第17回全日本 競技説明の項なし。
- H3年12月第15回西日本 爪で潰せ。
- H4年3月第18回全日本 爪で潰せ。
- H4年11月第18回東日本 爪で潰せ。
- H5年3月第19回全日本 爪で潰せ。

JOAビッグ大会の競技規則位、全世界に共通しているものと思っておりましたのに、驚きました。C・Cケースまでも入ってきている昨今、今まで世界に通用しない爪潰しを、未だ有効視しているとは、少し可笑しいのではないのでしょうか。如何に文部省生涯スポーツ課の管轄とは言え、JOA現幹部様方、少々OLの競技スポーツ面を軽視し過ぎているのでは有りませんか。そうで無いのなら、直ちに改正すべきです。

円高の進む昨今、今後もどんどん海外の競技大会に参加される皆様方の為にもJOAさん、もう爪潰しは止めたらいかがでしょう。至極簡単で、誰でもが直ぐに覚えられ、直ちに使える、ややこしく無いルールを作って、リザーブ欄を使いましょう。でないと折角の努力も全てペナとなり、悔やんでも悔やみ切れぬ結果となりますから。

参照= 92/4月号16頁・通巻第105号1826頁「ミスバンチに関して」処理方法(案)3項「一度通過したポストへ再度戻って」のバンチは少々酷で、リザーブ欄使用のそもそもの意義が無くなるのでは無いでしょうか。

SQUAD より

SQUAD (WOC SQUAD JAPAN) はナショナルチームをサポートしています

エリートポイント中間発表

93年度エリートポイントの対象12大会のうち、9月現在で4大会を終了している。8月のO-Cupを除く春の3大会(公認山梨・公認静岡・東大会)については、集計が完了しているので中間報告として発表をしておきたい。

現在のところは、大会出場数の関係で、上位にきていない有力選手もいるが、今後の推移については、随時報告をする予定である。

なお、今年度のエリートポイントは、94年度のワールドカップ出場資格の基準としても参考にされる予定。注目される。

エリートポイント得点方法

■ 指定レース

公認埼玉(4/25) 公認静岡(5/2)
東京大(6/6) O_Cup1日目(8/7)
筑波大(10/17) 朝日(10/31)
東日本(11/7) 公認京葉(11/14)
西日本(11/21) 千葉大(12/19)
早稲田大(2/) 全日本(3/30)

■ 男子は各レースの1位に2.5点、2位2.4点、3位2.3点、・・・2.5位1点の得点を与える。

女子は各レースの1位に2.0点、2位1.9点、3位1.8点、・・・2.0位1点の得点を与える。

■ 得点の高い4大会の合計点を年間得点とし、この得点でランキングを決める。

■ 全日本大会のH21E・D21Eクラスの得点者には、男子は3点、女子は2点の追加点を与える。

■ 最高クラスと同じコースの別クラスがある場合は、両クラスの混合順位とする。

■ 男子の最高クラスが同レベルの2コースにわかれ、選手が無作為に両コースに振り分けられている場合は、両コースとも1位2.5点、2位2.3点、3位2.1点・・・1.3位1点の得点を与える。

■ 公認大会の19Eクラスでは1位1.5点、2位1.4点、3位1.3点・・・1.5位1点の得点を与える。ただしこの得点は順位の良い1大会だけ適用される。

【男子】 ポイントは25位まで

	合計	山梨	静岡(19)	東大
1 菅原琢	64	21	24	19
2 瀧川英雄	56	24	10	22
3 羽鳥和重	41	16		25
4 佐藤隆徳	40	19		21
5 加賀屋博文	39	17	22	
6 竹内藤雄	37	25		12
7 利光良平	35		12	23
7 鈴木雄輔	35	22	13	
9 入江崇	33		15	18
10 広江淳良	29		16	13
11 砂川貴幸	28	9	19	
12 鈴木卓弥	26	6	20	
13 富田吉郎	25	8	1	16
13 鹿島田浩二	25		25	
13 森内知男	25	20	5	
16 澤田晴雄	24			24
16 吉田勉	24		7	17
18 藤井龍久	23	23		
18 井上健太郎	23	14	9	
18 中村弘太郎	23	23		
21 櫻井太郎	21		21	
22 稲葉英雄	20			20
23 樋口一志	18		18	
23 竹沢聡	18	18		
25 山本英勝	17		17	
26 田代雅之	16	10	6	
26 宇野裕人	16	7		9
28 B.ミゲル	15	15		
28 JORG VETTER	15			15
28 武田光	15		15	
28 元木悟	15	4	4	7
32 川田正道	14		14	
32 太田尊司	14		14	
32 松下愛則	14			14
35 小河原成哲	13	13		
35 吉村年史	13		13	
37 十川亮	12		12	
37 中嶋哲夫	12	12		
37 小林哲	12			12
40 小林毅	11		11	
40 藤平正敏	11	11		
40 吉田孝司	11		11	
43 山内亮太	10		10	
43 加藤裕	10			10
45 清水和彦	9		9	
46 小長井信宏	8		8	
46 安斎秀樹	8			8
46 国沢五月	8	5	3	
46 佐々木良紀	8			8
50 緒方賢史	7		7	
50 杉本光正	7	3		4
52 竹中庸	6		6	
52 石井博和	6			6
54 藤城公久	5		5	
54 稲津隆敏	5			5

【女子】 ポイントは20位まで

	合計	山梨	静岡(19)	東大
1 木権早生	59	20	19	20
2 金子しのぶ	53	18	18	17
3 渡辺初実	52	19	15	18
3 高野由紀	52	17	16	19
5 宮本知江子	47	14	20	13
6 草野望	40	12	12	16
7 三井由美	29	11	8	10
8 酒井か代子	25	10		15
8 渡辺弥生	25		11	14
10 高松伴子	24	2		14
11 田島利佳	23	13	10	
12 長谷川恵子	20	7	13	
13 福土淑子	17		17	11
13 石川恵美子	17		6	11
15 出田裕子	16	16		15
16 千葉あかね	15			15
16 宇野明子	15	15	14	
18 高木貴美江	14		14	
18 下江範子	14	9	5	13
20 梅本敬子	13			13
21 金田収子	12			12
21 濱田由紀	12	3	9	12
21 山下和子	12			12
24 吉澤由美子	11			11
25 榎野淑子	10			10
25 小林正子	10	6		4
27 河合志穂	9			9
27 新桂子	9			9
29 志村聡子	8	8		8
29 菅原路子	8			8
31 小林拓恵	7			7
31 坂元祐子	7	5	2	
31 白井由美	7		7	7
31 原志保子	7			7
35 本間厚子	6			6
36 大坪奈美江	5			5
37 金並由香	4	4	4	
37 北川文子	4		4	
39 吉川素子	3		3	
40 奥山陽子	1	1	1	
40 木村祐子	1		1	

56 一瀬建日	4			4
57 岡安隆史	3			3
57 山田隆浩	3			3
59 永井孝雄	2			2
59 小林岳人	2	2		
59 平岩伸康	2			2
59 田中正人	2		2	
63 瀬口洋治	1	1		
63 村上泉	1			1
63 福留深	1			1

本誌6月号で発表したNTメンバーにその後の変更がある。入会については、各コーチ(男子・村越真/女子・山岸倫也)によって推薦された選手達が本人の意志を確認された上で、メンバーとなる。

WMセクション前後の頃、下記の通り入退会があった。

【入会】

- 安齋 秀樹 (東北大OLC)
- 鈴木 康史 (OLCレオ)
- 武田 光 (早大OC)
- 樋口 一志 (朱雀OK)
- 吉村 年史 (広島大OLC)
- 鈴木夕紀子 (静岡OLC)
- 千葉あかね (津田塾大OLK)
- 長谷川恵子 (京葉OLC)

【退会】

- 石井 龍男 (千葉OLK)
- 中村弘太郎 (朱雀OK)
- 小西 陽子

NTメンバー (93/9)

安齋 秀樹	鈴木 雄輔	石川恵美子	千葉あかね
稲津 隆敏	武田 光	出田 裕子	長谷川恵子
稲葉 英雄	田代 雅之	金子しのぶ	浜田 由紀
入江 崇	富田 吉郎	加納 尚子	福士 淑子
加賀屋博文	南条 伸穂	木植 早生	宮本知江子
鹿島田浩二	羽鳥 和重	志村 聡子	渡辺 初実
菊地 正昭	樋口 一志	白井 由美	
国沢 五月	村越 真	鈴木夕紀子	
桜井 太郎	森内 知男	高木貴美江	
菅原 琢	山本 英勝	田島 利佳	
鈴木 康史	吉村 年史		
鈴木 卓弥			

コーチからのメッセージ

代表選手としての気概を持ち、目標を世界に向けよう。

村越真

私を覚えろよな：NT人物紹介

千葉あかね



よくばける。

と、東大OLKのある先輩がいった。まあそんな器量気である。

中学・高校と続けた陸上部での活動が今の彼女を支えている。中学時代は800mで、高校時代は3000mをやっていたそうだ。「技」よりも「走」が先行しているランナーである。発展途上と言えよう。

山岸コーチによりWMのセクションレース参加メンバーに推薦された。第1戦では、ぶっつんでピリから2位しかし、第2戦では大躍進。最後の最後、渡辺初実がゴールするまでトップ

をキープ。2位だった。あわや日本代表選手だったのである。

この不安定さを克服することが彼女にとっては最大の課題だろう。先のインカレ個人戦でもレース序盤は3位に付けていながら、最後は42位。ゴール会場で泣いていた。

思い込みが強い性格が問題だともいう。しかしWMセクションやNT合宿で見せるラップタイムが将来の彼女を占っている。期待の度合は若手No.1かもしれない。

同期に元インターハイチャンプの志村聡子(早大3年・NTメンバー)がいる。遠いところにいた彼女も遂に捉えたと感じている。先月のO-Cupでは二日目に志村を逆転しD19-20Eの総合優勝を飾った。インカレの対決も楽しみである。

この数カ月、こうした経緯を経て得られた自信の成長も見逃せない。WMセクションでトップにいたとき、「そんなあ、やばいよ。お願い誰かがんばって。」という心境だったそうだ。「いい成績は出したいと思ってたけど選手になることは考えてなかったし、あの日はたまたま速かっただけで、間違っって選手になってたらあとで泣きを見ると思った。泣きを見るのもいい経験だという人もいるけど、私は小心者なので、やっぱり勇気がない。まだ実力がそこまではいっていないと思う。」謙虚だが、正直な心境だろう。しかし結局は、そんな経験がまた彼女に自信を与えたのだらうと思われる。

インカレについて、5月頃にこんな事を言っていた。「個人戦は表彰台を目標にして、4年生の時に1番高いところのいる。団体戦は3位以内。」ほんの2・3ヶ月がたって改めて聞いてみるとどうか?「今年の個人戦は優勝を狙う。」確実に強気になっている。自信の賜といえるだろう。

来年はユニバーシアードの日本代表も狙う。千葉あかねにとって、世界の舞台もこれからだ。

新潟県立村上高等学校出身。

津田塾大学国際関係学科3年。

津田塾大学には陸上部がなかった。

ピラを見て東大OLKに入会。

テニスサークルにも入ったが、立派な幽霊会員を努めているようだ。

昨年度は、インカレ(滋賀)団体戦で6位入賞。全日本大会では、D19-20Eで優勝した。

多摩OLにも入会。走っている。

そしてこの7月、NTメンバーになった。

特技はナチュラルでハイになれることだという。緊張するとハイになるという別の人の意見もある。謎である。

歌を歌うのが好き。カラオケによく行く。大事な大会前には激しい曲を聞いて、のりのりで出陣すると言っていた。

ミニスカートが似合うかわいい女の子である。

オリエンティアのための本棚

第2回：ルネ・デカルト（野田又夫訳）「精神指導の規則」岩波書店

文：村越 真／カット：早川喜代美

1649年、デカルトはスウェーデン海軍の軍艦による迎えを受け、異国の地に旅立つ。スウェーデン王女クリスティナの家庭教師というのが歴史上の名目である。だが、彼にはもう一つの隠された使命があった。オリエンテーリング技術の理論的な基礎を確立することであった。え？そんな話は聞いたことがないって？第一オリエンテーリングが始まったのは20世紀になってからでしょう？その通り、オリエンテーリングがスウェーデン王室の秘儀とされたため、研究の成果が公開されることはなかった。しかし彼の主著「方法序説」と「精神指導の規則」を読むと、彼が密かにその思想を書き記したことがわかる。

たとえば「方法序説」には次の一節がある。「森の中で道に迷ったならば、もちろん一か所に立ち止まってはならないばかりでなく、あちらこちらとさまよって歩いてはならぬ、絶えず同じ方向へとできるだけまっすぐに歩くべきである。」（方法序説, p36）。デカルトは、直進を主体としたオリエンテーリングの有効性をすでに見抜いていたのである。シルバ・コンパスがその理論的な背景のもとに考案されたものであることは明かであろう。

彼はルートプランニングについて多くを語っている。「精神指導の規則」中の規則13はその核心である。「問題を完全に理解したならば、それをすべての不必要な表象から分離し、最も単純なものに帰着せしめ、枚挙によって、できる限り小なる部分に分割すべきである。」地図にはいろいろな情報が表記してあるから、必要な情報だけを読み取り、そして単純化せよ、そしてチェックポイントによってルートを小さく区切れば、難しそうなレグでも大丈夫だというのだ。

もちろん、チェックポイントは実際に確認できなければ意味はない。「規則2：その確実不可疑の認識をわれわれの精神が獲得しようと思われような対象にのみ、携わるべきである。」という言葉も含蓄が深い。自分が確実に分かる特徴物のみをチェックポイントとして利用せよと、デカルト先生はおっしゃっているのである。

規則8、規則9もまた基本的な教えである。「探求すべき事物の系列において、われらの悟性の十分に直観しえぬ何物かが現れたならば、そこに停まるべきである。そしてそれに続く他のものを吟味することなく、無益な労を避けるべきである。」「規則9：精神の全ての力をきわめて些細な容易な事物に向けるべきである。そしてわれらが真理を明瞭に直感するに慣れるまで、長くそこにとどまるべき

である。」もちろん、これは現在位置がリロケートできるまでそこにとどまること、リロケートのためにはしっかり周囲を観察せよとの教えである。

彼はいい加減なルートプランで走り出すことを戒めているのみならず、学生オリエンティアに蔓延する「こぼん」（盲目的に人についてゆくこと）に対しても否定的な見方をしている。「規則3：示された対象について、他人の考えたところあるいはわれわれみずから憶測するところをくむべきではなく、我々が明せきかつ明白に直感しまたは確実に演繹しうることを、求むべきである」

こうした原理原則の発見をもって、デカルトは近代主義の祖とみなされている。近代とは計画の時代である。定められた目標に向かって確実かつ素早く到達することをもっとも重要視する時代である。そのためには詳細な情報に基づき計画を立て、物事がその通りに進むことを期待する。地図という客観的な事前情報を頼りにプランを立てることを重視するオリエンテーリングは、優れて近代的な競技なのだ。

この秋、技術的なブラッシュアップを期する諸氏に勧めたい一冊である。



mid, 1913 Book

... the wilderness of the mountains



パーマニェントコース



りぽ〜と

□1993年3月9日(火)
 神奈川県 No.15 ~富93-1~
「三浦海岸」
 [距離] 10 km
 [ポスト数] 10本

O-MAP

京浜急行「三浦海岸」駅下車。駅の切符売場にポスト記入済みのマップがある。駅前にも2コースのマスターがある。私のホームコースで足慣らしに何度も来た所。全ポスト問題ないが、新しい住宅や道路が増えておりマップが古くなりつつあることが分かる。他のコースは「三浦海岸津久井浜」。

(京浜急行事業部 ☎03-3443-5131)

□1993年8月14日(土)
 神奈川県 No.19 ~富93-2~
「こどもの国」
 [距離] 6 km
 [ポスト数] 10本

O-MAP

東急電鉄田園都市線「こどもの国」下車。入場してすぐ右の建物に新O-MAP(1991年作成)と急マップ(昭和61年修正)の2種類があるが、もちろん新マップが使いやすい。ポストの位置は変わらずペンキもはげていない。園内にもかかわらず数ポストはやぶ漕ぎする道があり、まったく案というわけにはいかない。子供づれに最適。大人のウォーミング・アップにもよい。月曜休園。月曜が祝日の場合はその翌日休園。開園は通常9時30分。

(こどもの国管理事務所

☎045-961-2111)



□1993年8月21日(土)
 長野県 No.13 ~富93-3~
「馬ヶ根高原」
 [距離] 10 km
 [ポスト数] 10本

「O-JAPAN」1991年10月号(大高氏)と1992年1月号(木佐木氏)にリポートがある。JR飯田線「駒ヶ根」駅下車。少し直進し左折、300mの所の「駒ヶ根ユースホステル」にマップとマスターがある。9ポスト、5kmのミニコースもある。⑧はグラウンドの反対側の小屋の後ろにある。「光前寺」や「郷土館」のほか池もあって、観光PCという感じがした。なお、バスは4月11日から11月10日までは20~30分毎、それ以外は毎時00分毎に発車する。伊那バスの「菅の平」行きは本数が少ない。新マップができたと聞いた。

(駒ヶ根ユースホステル

☎0265-83-3856)

□1993年8月22日(日)
 長野県 No.14 ~富93-4~
「木曾馬ヶ根高原」
 [距離] 10 km
 [ポスト数] 10本

O-MAP

「O-JAPAN」1992年7月号(木佐木氏)にリポートがあり参考になった。ポスト記入済みのマップを持っていたことと日曜だったので、JR中央線「木曾福島」駅下車後、「おんたけ」交通バス「大原」行き(8:57, 10:04, 12:35)で「大原公民館」へ直行した。①は使用不能のテニスコート脇にある。②は大線の道の奥にあるが、夏草生い繁り通りにくい。③は車道を南下し小道と交差したところ、⑤と⑥の間に自動車道が新設されており要注意。⑦は田へ出る手前左の林のやや奥にある。このPCのマップ

とマスターは「木曾福島会館」内の教育委員会にあるため、MMを当日入手する場合は、駅前からタクシーで会館へ寄ってもらい、大原へ向かわざるを得ないであろう。帰途寄ったら職員がいてマップを入手することができた。いくつかの観光施設と木曾の蕎麦を楽しめる。

(木曾福島町教育委員会

☎0264-22-2251)

□1993年8月24日(火)
 長野県 No.17 ~富93-5~
「乗鞍高原」
 [距離] 10 km
 [ポスト数] 10本

O-MAP

「O-JAPAN」1991年9月号(大高氏)と同1992年12月号(木佐木氏)のリポートが大いに参考になった。松本電鉄「新島々」駅下車。松本電鉄バス「乗鞍豊平」または「国民休暇村」行きで「番所(ふんどう)組合前」で降り、近くの「安曇村大野川区事務所」受付にマップ、外にマスターがあり鮮明。スタートの標高が1,250m位あり、約400mだらだら登りになるが、変化に富んでいて退屈しない。②付近の整備は終了しておりポストは健在だ。両氏とも⑧の発見が困難との報告だったので、⑦の後そのまま川沿いに進み、道の無い丘を北上したが不明。3、3回無駄足を使い、別の資料でサイクリング道路から⑧の「大曲池」へ道があることが分かったのでそれを探して⑧をやっと発見した。⑨へは道が続いておりコンパスワークで到達した。標高差が大きく、また⑧で時間をとられたため、還暦前後の夫婦には5時間50分もかかりへとへとだった。なお、1993年度の時刻表(朝の早い便のみ)は次のとおり。

	4/27-6/30	7/1-11/10
松本	6:36	7:20
新島々	7:05	7:54
同	7:10	8:05
番所	7:58	8:53

	4/27-7/30	8/23-11/10
松本	9:18	同 左
新島々	9:47	同 左
同	9:50	同 左
番所	10:38	同 左

(安曇村大野川区事務所
☎0263-93-2111)

□1993年8月25日(水)
長野県 No. 8 ~富93-6~
「信小川安曇里予
みあさ」
[距離] 10 km
[ポスト数] 10本

「O-JAPAN」1993年1月号(木佐木氏)のレポートと大高竜亮氏の私信を参考にした。JR大糸線「信濃大町」駅下車。駅前向う側の川中島バス停から「長野善光寺大門」行きバス(7:25, 9:40, 11:00, 12:10)で「新行(みんぎや)」下車。タクシーでは2,390円。マップとマスターはバス停前の「種山商店」(年中無休)にあり、ここがスタート。⑩①…⑨の順に回った。①は背の高いすきに隠れて見つけにくかった。③から⑥までの小道は通行可能。⑧のため池は埋め立てられ、その南に立っているが、ポスト記号「R」がほとんど読み取れない。⑨はスタートから太線の道を往復した。種山商店主もPC作成に参加したそうで、ポストのペンキの塗替えを気にしていた。年間200人以上利用するという。同商店は「美郷(みさと)」という蕎麦屋を兼業しており好評だそうだ(月曜定休、☎0261-23-1334)。史跡など何もない素朴なコースであった。スポーツ合宿が盛んだ。(美麻村教育委員会 ☎0261-29-2311)



□1993年8月26日(木)
長野県 No. 9 ~富93-7~
「五竜とおみ」
[距離] 8 km
[ポスト数] 5本

O-MAP

「O-JAPAN」1991年9月号(大高氏)と1993年1月号(木佐木氏)のレポートを持参参考にした。JR大糸線「飯森」駅下車。駅前の大案内板に従って「モン・アミー商店」にマップとマスター(5ポスト)がある。スタートの「長谷寺(ちやうじ)」にもマスターがあったが、ポスト記号は不明。ポストはすべて史跡にある。①から⑤への登り口までは平坦な道で退屈する。⑤は「一夜山」山頂の標柱の近く、道からわずか奥にあり直ぐ分かる。

ところで、「O-JAPAN」1993年2月号に1993年春から10ポストとし「神城」駅付近にもマップとマスターを置くとして報じられたので調査した。まず、「神城」駅前の「白馬村観光案内所」で入手した観光案内書(184頁建)の6,7頁にはPCマップを掲げ、追加ポストの位置も示している。回って見たところ、4ポストを確認した。ポスト記号は3面のうち1面にしか記載されておらず、神城駅前に立つポストは駅側からは記号は見えない。案内書は「五竜とおみ観光協会」発行だが、そこでは内容は分からず、結局「信州塩嶺高原開発株式会社」で扱っていることが分かり担当者に出会った。追加のポストは据え付けたものの新マスターはこれから作成するとのことであった。ただし、この案内書によればマップ最南端の山頂にある建造物(秋葉大権現)付近にもポストがあることになっているが、二つの山道とも進入困難と担当者に言われて残念ながらバスした。10ポストの新PCが早く完成することを望んでやまない。

(信州塩嶺高原開発株式会社)

☎0261-75-2101)

リポーター:

〒225 横浜市緑区あざみ野1-12-13-303
富田 徹

□1993年8月19日(木)
徳島県 No. 10 ~室93-1~
「牟岐」
[距離] 12 km
[ポスト数] 10本

O-MAP

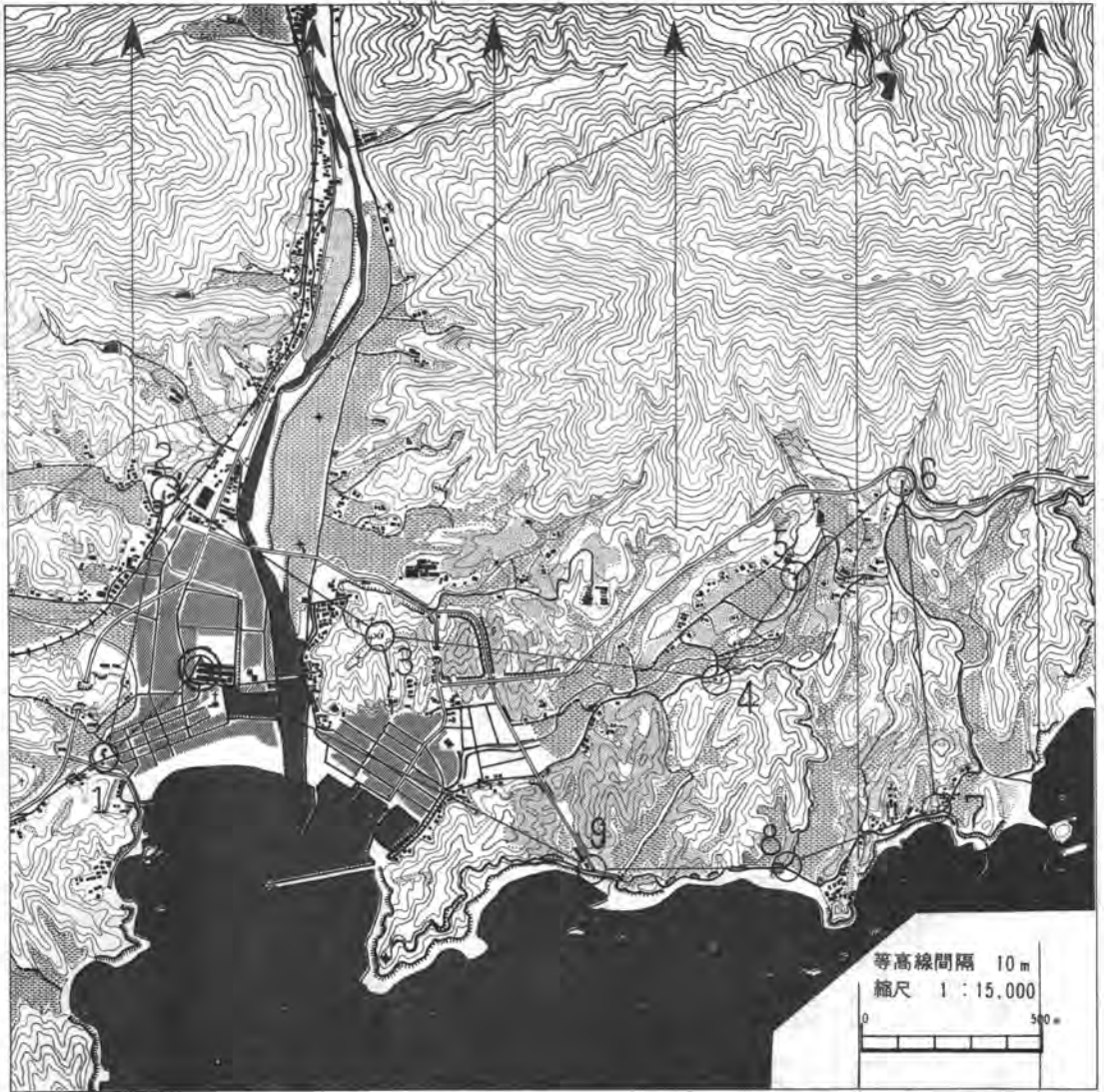
■スタート地点/海部郡牟岐町教育委員会前広場 ■利用交通機関/JR牟岐線「牟岐」駅下車。南方向に徒歩7分。
■地図取扱所/牟岐町教育委員会

国民宿舎「水木荘」への家族旅行を利用し、コース「牟岐」を走る予定を組んで出かけた。当日、宿舎から約15kmの牟岐町教育委員会まで車で約20分。教育委員会は役場の奥にあり建物入り口にマスターマップが設置されていた。ここで地図を購入、@¥300、少々高いなと思ったがその儘コースに出る。

さて教育委員会前のマスターマップを書き移そうとして驚いた。番号は書いてあるが肝心のポイント位置の丸印が無い。そんな筈は無いと拡大鏡で何度も確認するが、無い。無い、無いと独り言を言いつつ番号付近の特徴物を手がかりに探し、微かにそれらしき痕跡を手がかりに何とか全てのポストの位置をマークする。

スタート地点が町中だから致し方ないが、出来ることなら矢張り緑の中を走りたいものだ等と思いながら小さなお寺の入り口①に到達。町中のルートなので迷うことも無い。直ちに②へのルートを探す。町中は避けようと思って選んだルートも余り変化の無い道を行くことになってしまった。国道を渡り、踏切を渡ってから一本道だから難しいポスト位置ではない。牟岐駅の真裏にある神社の階段を登り、②を確認。60°東転し③に向かう。距離は①から②に向かうのと同距離間で小山の頂上に建物・小屋・記念碑のマーク。だから簡単だと思ったらドッコイまわりには地図に無い建物がびっしりと建っていて地図を何度も確認し直す。かなりの急な坂道と階段を登る。切り切ったところが墓地で小さなお堂が建ち、③はその傍らに。

ここから④へのルートは道路を行くし



地図記号

(オリエンテering地図作成規格による)

	主要道路		池、小さな池、泉
	道路		岩がけ、コンクリート壁
	道		土がけ
	小道		植生界
	小径		田
	建物、小屋		畑
	住宅密集地		記念碑
	鉄道・駅		堤防
	墓		トンネル
	鉄塔、送電線		高塔、灯台
	小川、せき、川		

目的地に行くための 1・2・3

- 1 まず地図の縮尺を知ること。
1 : 20,000地図では、1kmは5cmで、1cmは200mですから、自分の1歩がどのくらいかを知っておけば、目的地に正確に行くことができます。
- 2 記号や等高線をよくみて、その特徴をよく確かめて行くこと、常に自分の現在位置を知っておくことがたいせつです。
- 3 方向を正確につかむことが重要です。これはコンパスを使用すると容易ですが、コンパスの使い方に慣れる必要があります。

★このコースの特徴と注意事項★

室戸・阿南海岸国定公園で風光明媚。
(砂美の浜一帯は海亀の上陸地として有名)
四季を通して利用できる比較的平坦なコースです。

この地図は、オリエンテeringに使用するため、徳島県知事の許可を得て、5千分の1森林基本図を基礎として調査・作図したものである。

調査期間：昭和57年6月～昭和57年10月
調査者：猿子英明、林 和志、古谷 健、木村 功
作図者：林 和志

かないが、少しでも地道をと草の中を行くが直ぐに道路に出てしまった。④は道路と小道の分岐に建物・小屋の表示の場所。道路に出てしばらく行くと分岐点に到達。顔を廻らせば消防小屋角の空き地に④はあった。ここまで全てのポストが樹脂製だけに全て設置状況は良好で何一つ不備な点はない。コースによってはマークが剥げ落ちて見窄らしい状態の儘とか、折れてしまったポストを傍らの立ち木にくくり付けてあるもの等、維持管理はまったくの所も沢山あるが、ここは完璧に維持管理されている様子。ただしポストに関してだけのことだが…。

⑤へのルートはだらだらの登り坂を行き田圃の縁を廻る道路。半円形を廻り終わった位の場所で小道との三叉路に出た。⑤はその傍らに僅かに傾いて建っていた。車でも接触したものか、しかしマークの部分は傷んではいなかった。⑥までのルートはこれまで同様に道路伝いではあるが縁の中を行くので気分がいいポ

ストは小さな神社の境内に。(ここで給水可能) ⑥から⑦へのルートは地図上では全ルートが田圃に沿って下るように読めるが、実際は半分程度が田圃で他は地図に表示が無い徳島県立牟岐少年自然の家がかなり広い敷地を利用して建っていた。

⑦からは⑧⑨と連続して海岸通りを行く。(海を見ながら走れる個所もあり“good”) ⑦はこのコースの中では一番見つけ難い位置に設置されていて、道から階段を数段昇った所にあった。一見普通の民家にしか見えないが、ここも矢張りお宮さんの境内になっているのだと思う。

⑨からゴールの教育委員会がある建物まではポスト間の距離が一番長い。静かな牟岐の漁村の中を通り、橋を一つ渡ってゴール。全行程をゆっくり廻っても一時間半程度のコース。

さて地図のことであるが、調査期間：昭和57年6月～10月の表示があるから、

1982年から11年が経過していることになる。地図の表示と現状とは可成りの相違があるのはこのためだと納得した。だが少なくとも建物だけでも5年に一度位は再確認してほしいと思った。

また、地図には ¥200 のハンコが押してあるのに、「後で気がついた」が、実際は一部 ¥300 を請求され支払ったので、この差額はどのようなことか問い合わせしてみた。答えは、役場業務処理上の手違いだという説明で、実際は ¥200 なので返金するとのことだった。

しかし、その後に電話口に出た上司らしき人物は、当該地図には他府県のパーマネントコース地図のようにコマールが入ってなく、その収入が無いために高いという説明を受けたが、これも納得のいく説明にはなっていない。

リポーター：

〒569 大阪府高槻市大畑町3-5

室井孝介

植物性

- 持久力・体力……健康の維持
- ノンコレステロールです

プロテイン95

- 皮膚・毛・目・爪・筋肉組織・分泌腺・血・
- ホルモン等すべてプロテインで出来ている

レシチン

- 脳神経系統内分泌腺及び心筋成分
- コレステロール分解



● お問合わせはO-JAPAN編集部まで

O-JAPAN クラブ購読 (登録) 一覧

平成5年6月現在

購読者番号	県番号	正式クラブ名称 (略称クラブ名, 7桁以内)	肩書	代表者名
県名		事務局 (住所, 氏名, 電話)		
		創立年 (和暦) 月 会員数 (合計, 男, 女)		機関紙 (有無, 名称, 回数)
2264	04	宮城学院女子大学学友会オリエンテーリング部 (未記入, MGOLC) 〒982 仙台市太白区八本松一丁目6-32 佐藤 育子 ☎022-247-8502 未記入 会員数 (34名, 男0名, 女34名) 機関紙 (有, へんなひよこ, 年10回)	部長	佐藤 育子
2233	05	秋田オリエンテーリングクラブ (秋田OLC, 未記入) 〒010 秋田市泉字金ノ町66-5 山内 武美 ☎0188-63-9532 未記入 会員数 (24名, 男20名, 女4名) 機関紙 (有, てくてく通信, 年12回)	会長	佐々木 謹二
2232	07	福島オリエンテーリングクラブ (福島OLクラブ, FOC) 〒960 福島市北沢又字門前4-2 堀切 秀敏 ☎0245-58-8874 1982年 (昭和57年) 2月 会員数 (30名, 男29名, 女1名) 機関紙 (無)	会長	福島 力
447	08	筑波大学オリエンテーリング愛好会 (筑波大OL愛好会, 未記入) 〒305 つくば市天王台一丁目1-1 筑波大学体育系サークル会館内 ☎0298-56-1165 1975年 (昭和50年) 会員数 (135名, 男97名, 女38名) 機関紙 (有, まわりみち, 年12回)	会長	寺澤 泰明
990	08	水戸二高オリエンテーリング部 (水戸二高OLC, 未記入) 〒310 水戸市大町二丁目2-14 水戸二高内 ☎0292-24-2543 1986年 (昭和61年) 4月 会員数 (32名, 男0名, 女32名) 機関紙 (無)	部長	秋葉 久美子
2164	08	茨城ARDF-OL同好会 (茨城ARDF, IBAR) 〒310 水戸市柳町一丁目4-27 MSS内 田中康正 方 ☎0292-31-8302 1990年 (平成2年) 2月 会員数 (22名, 男20名, 女2名) 機関紙 (有, 茨城ARDF, 年4回)	未記入	田中 康正
2226	08	図書館情報大学オリエンテーリングクラブ (図情大OLC, ULIS) 〒305 つくば市春日1-2 図書館情報大学 ☎0298-52-0511 1983年 (昭和58年) 12月 会員数 (41名, 男18名, 女23名) 機関紙 (有, OL 横町ががし1丁目, 年12回)	部長	君嶋 進
2231	08	日立工機オリエンテーリング部 (日立工機OLK, KOKI) 〒312 勝田市笹野町二丁目13-3 渡辺 啓司 ☎0292-72-6656 1985年 (昭和60年) 3月 会員数 (17名, 男15名, 女2名) 機関紙 (無)	部長	鈴木 俊晴
2254	08	茨城大学オリエンテーリング部 (茨城大OLD, 未記入) 〒310 水戸市渡里町2595-5 伊藤 克巳 ☎0292-33-0615 1991年 (平成3年) 6月 会員数 (7名, 男6名, 女1名) 機関紙 (未記入)	団長	福留 潔

- 2227 10 甘楽富岡オリエンテーリングクラブ (甘楽富岡OLC, KTOC) 会長 保坂 豊彦
群馬県 〒370-24 富岡市一ノ宮1406 渋沢 治男 ☎0274-63-4073
1984年(昭和59年)10月 会員数(12名,男11名,女1名) 機関紙(有,OL通信,年12回)
- 2278 10 桐生オリエンテーリングクラブ (桐生OLC, KOLC) 会長 藤生 晃三
群馬県 〒376-01 山田郡大間々町土神梅205 金井 清行 ☎0277-73-1462
1972年(昭和47年) 会員数(10名,男9名,女1名) 機関紙(有,OL東上州,年4回)
- 2243 11 朝霞オリエンテーリングクラブ (朝霞OLC, 未記入) 代表 長谷 明子
埼玉県 〒351 朝霞市朝志ヶ丘四丁目2-21 長谷 明子 ☎0484-72-3560
1981年(昭和58年)9月 会員数(20名,男6名,女14名) 機関紙(無)
- 2246 12 千葉大学オリエンテーリング部 (千葉大OLC, CUOL) 代表 吉村 雅仁
千葉県 〒190 立川市一番町六丁目17-1 エフト 立川25-306
不明 会員数(119名,) 機関紙(有,Hiyo Silva,年50回)
- 171 13 オールTBSオリエンテーリングクラブ (オールTBS, TBS) 事務局 山崎 英一郎
東京都 〒107-06 港区赤坂五丁目3-6 TBS内
不明 会員数(未記入) 機関紙(無)
- 540 13 中央大学オリエンテーリング同好会 (中央大OLC, CUOC) 会長 上原 正
東京都 〒192-03 八王子市東中野742-1 中央大学学友会内 ☎0426-74-2770 呼
1973年(昭和48年) 会員数(49名,男41名,女8名) 機関紙(有,会報COLC,年4回)
- 708 13 麻布学園オリエンテーリング部 (麻布学園OLC, AOLC) 部長 土屋 啓介
東京都 〒106 港区元麻布二丁目3-29 麻布学園 オリエンテーリング部 ☎03-3446-6541~3
未記入 会員数(48名,男48名,) 機関紙(有,不定,不定期)
- 1756 13 大泉学園高校OLC (未記入,未記入) 顧問 小嶋 古寛
東京都 〒178 練馬区大泉学園町九丁目1-1 都立大泉学園高校内 ☎03-924-3185
1980年(昭和55年) 会員数(0名,) 機関紙(無)
- 2210 13 国分寺高OLK (国分寺高OLK, KOLK) 部長 井 大輔
東京都 〒202 保谷市下保谷三丁目1-9 井 大輔 方 ☎0424-21-3221
1973年(昭和48年)4月 会員数(13名,男8名,女5名) 機関紙(有,わい・ラド,年2回)
- 2225 13 保谷高校オリエンテーリング部 (保谷高OLC, HOLC) 部長 石郷岡 邦男
東京都 〒189 東村山市青葉町二丁目13-19 石郷岡邦男 方 ☎0423-95-1539
未記入 会員数(12名,男7名,女5名) 機関紙(無)
- 2228 13 早稲田大学オリエンテーリングクラブ (早大OC, WUOC) 会長 平 俊文
東京都 〒169-50 新宿区西早稲田一丁目6-1 早稲田大学第一学生会館
1976年(昭和51年)9月 会員数(97名,男61名,女36名) 機関紙(有,おれUNIV OCLボト,年15回)

- 2261 13 都立久留米高等学校オリエンテーリング同好会 (久留米高O.L.C., KHOL) 顧問 飯山 高明
東京都 〒203 久留米市幸町五丁目8-46 ☎0424-71-2510
1980年(昭和55年) 4月 会員数(5名, 男5名,) 機関紙(無)
- 177 14 港南オリエンテーリングクラブ (港南O.L.C., 未記入) 会長 三好 良子
神奈川県 〒233 横浜市港南区港南台五丁目1-20-201 三好良子 方 ☎045-831-1714
1982年(昭和57年) 3月 会員数(23名, 男13名, 女10名) 機関紙(有, ニュース, 随時)
- 1080 14 横浜オリエンテーリングクラブ (横浜O.L.クラブ, YOLC) 会長 若梅 友行
神奈川県 〒236 横浜市金沢区泥亀一丁目28 C-501 寺尾 孝 方 ☎045-781-8396
1973年(昭和48年) 会員数(38名, 男34名, 女4名) 機関紙(有, O.L., 年4回)
- 1841 14 大井電気オリエンテーリングクラブ (大井電気O.L.C., OECC) 会長 田代 弘幸
神奈川県 〒222 横浜市港北区菊名七丁目3-16 西沢 久夫 方 ☎045-433-3171 内線 2543
1976年(昭和51年) 4月 会員数(9名, 男9名,) 機関紙(無)
- 2214 14 鶴見オリエンテーリングクラブ (鶴見O.C., TOC) 会長 大久保 保二
神奈川県 〒230 横浜市鶴見区岸谷二丁目3-6 水戸 誠 方 ☎045-581-3925
1978年(昭和53年) 9月 会員数(22名, 男14名, 女8名) 機関紙(有, 鶴見O.L.クラブ 便り, 年4回)
- 2229 14 東京工業大学オリエンテーリング部 (東工大O.L.T., TITT) 代表 中川 隆義
神奈川県 〒251 藤沢市鶴沼桜ヶ丘三丁目20-13 中川 隆義 方 ☎0466-25-9221
1980年(昭和55年) 頃 会員数(61名, 男59名, 女2名) 機関紙(無)
- 2262 14 相模女子大学オリエンテーリングクラブ (相模女子大O.L.C., KOLC) 部長 梶 さわ
神奈川県 〒228 相模原市文京二丁目1-1 相模女子大学 初エテリ部
未記入 会員数(21名, 女21名) 機関紙(無)
- 2279 14 旭区体育協会オリエンテーリング部 (旭体協O.L.C., 未記入) 代表 北川 卯三郎
神奈川県 〒241 横浜市旭区東希望ヶ丘157 渡辺 和彦 方 ☎045-364-0952
1976年(昭和51年) 7月 会員数(21名, 男19名, 女2名) 機関紙(休止中)
- 2230 16 YKKオリエンテーリング部 (YKKO.L.C., YKK) 代表 小林 正明
富山県 〒938 黒部市三日市4024-C-16 小林 正明 方 ☎0765-52-4852
1975年(昭和50年) 4月 会員数(12名, 男10名, 女2名) 機関紙(無)
- 2244 16 富山オリエンテーリングクラブ (富山O.L.K., TOLK) 会長 岩坪 仁之
富山県 〒939-27 婦負郡宮ヶ島141-5 山口 敏夫 方 ☎0764-66-3288
1987年(昭和62年) 9月 会員数(17名, 男16名, 女1名) 機関紙(有, TOLK報, 年4-5回)
- 2211 17 金沢オリエンテーリングクラブ (金沢O.L.C., KOLC) 会長 不破 実
石川県 〒921 金沢市御影町9-11 森田 輝雄 方 ☎0762-21-4442
1979年(昭和54年) 5月 会員数(30名, 男29名, 女1名) 機関紙(有, O.L.W.報, 年2回)

- 1865 18 三和オリエンテーリングクラブ (三和OLC, SANO) 会長 林 博
福井県 〒910 福井市花堂北一丁目7-15 三和測量建設株内 ☎0776-36-2790
1973年(昭和48年) 4月 会員数(19名, 男13名, 女6名) 機関紙(無)
- 1277 19 山梨中央オリエンテーリングクラブ (山梨中央OLK, YCOG) 会長 清水 義博
山梨県 〒400 甲府市東光寺三丁目2-22 ☎0552-32-5210
1975年(昭和50年) 11月 会員数(12名, 男9名, 女3名) 機関紙(無)
- 2282 20 長野オリエンテーリングクラブ (長野OLC, 未記入) 会長 美谷島 孝
長野県 〒381 長野市高田北条471-8 馬場 和彦 方 ☎0262-41-4535
1974年(昭和49年) 9月 会員数(6名, 男6名) 機関紙(有, Route Choice, 不定期)
- 2337 20 信州大学オリエンテーリングクラブ (信州大OLC,) 未記入 品川 雄太
長野県 〒399-45 上伊那郡南箕輪村9595 白樺荘 後藤 淑子 方 ☎0265-76-6738
1975年(昭和50年) 4月 会員数(20名, 男13名, 女7名) 機関紙(有, Compass Contouring, 年6回)
- 2240 21 岐阜県オリエンテーリング協会 (岐阜県OL協会, GOLA) 会長 辻 欣一
岐阜県 〒504 各務原市尾崎北町2-91 平田 喜三雄 方 ☎0583-82-0459
1972年(昭和47年) 会員数(250名) 機関紙(有, GOLAマップニュース, 年4回)
- 2242 22 湖西オリエンテーリング同好会 (湖西OL同好会, 未記入) 会長 尾崎 和市
静岡県 〒431-04 湖西市新所1435-6 藤田 和男 方 ☎053-578-1067
1976年(昭和54年) 7月 会員数(19名, 男15名, 女4名) 機関紙(無)
- 309 23 オリエンテーリングクラブほのくに (OLCほのくに, JABO) 未記入 川口 匡
愛知県 〒441-11 豊橋市賀茂町西屋敷22-6 白井 啓 方 ☎0432-88-0890
1980年(昭和55年) 5月 会員数(14名, 男13名, 女1名) 機関紙(有, ほのくに, 年4-6回)
- 2241 23 三河オリエンテーリングクラブ (三河OLC, MOLC) 会長 永井 昇
愛知県 〒446 安城市里町石橋団地 580号 永井 昇 方 ☎0566-97-0276
1976年(昭和51年) 9月 会員数(31名, 男29名, 女2名) 機関紙(有, 三河OLCニュース, 年12回)
- 883 26 朱雀オリエンテーリングクラブ (朱雀OK, SOK) 未記入 樋口 一志
京都府 〒617 長岡京市開田三丁目4-7 樋口 一志 方 ☎075-951-6958
1992年(平成4年) 5月 会員数(11名, 男6名, 女5名) 機関紙(無)
- 1858 26 京都橘女子大学オリエンテーリング部 (京都橘女子大OLC, 未記入) 部長 高木 貴美江
京都府 〒607 京都市山科区大宝山田町34 ☎075-571-1111 代
1984年(昭和59年) 会員数(26名, 女26名) 機関紙(有, Fair Play, 年6回)
- 1885 26 京都女子大学オリエンテーリング同好会 (京都女子大学OLC, 未記入) 部長 山崎 敦子
京都府 〒605 京都市東山区今熊野北日吉町35 京都女子大学内 ☎無
1981年(昭和56年) 会員数(28名, 女28名) 機関紙(有, Penalty, 年10回)

- 2170 26 京都大学オリエンテーリングクラブ (京都大学OLC, 未記入) 部長 児玉 光司
 京都府 〒606 京都市左京区田中里ノ前町49 里ノ前荘12 小林 圭 方 ☎075-711-5960
 1979年(昭和54年) 会員数(31名, 男28名, 女3名) 機関紙(有, Penalty, 年10回)
- 523 27 オリエンテーリングパトロール兵庫 (OLP兵庫, OLP) 会長 芝 昌宏
 大阪府 〒532 大阪市淀川区野中南一丁目4-40-726 淀川寮 山本 賀彦 方 ☎06-886-7416
 1973年(昭和48年)12月 会員数(70名, 男56名, 女14名) 機関紙(有, ミソメ, 年10回)
- 680 27 豊中オリエンテーリングクラブ (豊中OLC, TYOC) 未記入 松井 喜章
 大阪府 〒561 豊中市服部豊町二丁目4-14 松井 喜章 方 ☎06-863-4214
 1984年(昭和59年)6月 会員数(26名, 男14名, 女12名) 機関紙(有, 豊中OLCニュース, 年12回)
- 689 27 オリエンテーリングクラブ・レオ (OLCレオ, LEO) 未記入 愛場 庸雅
 大阪府 〒573 枚方市西田宮町6-14 愛場 庸雅 方 ☎0720-41-1045
 1977年(昭和52年)6月 会員数(30名, 男23名, 女7名) 機関紙(無)
- 693 27 岸和田オリエンテーリング協会 (岸和田OLA, KOLA) 会長 瀬戸 照久
 大阪府 〒596 岸和田市作才町187 瀬戸 照久 方 ☎0724-37-3094
 1975年(昭和50年)3月 会員数(37名, 男33名, 女4名) 機関紙(有, KOLA, 年12回)
- 697 27 K.C.S.C.オリエンテーリングクラブ (KCSC OLC, KCSC) 会長 畑中 正一
 大阪府 〒586 河内長野市天野町1304 関西サイクルスポーツセンター野外活動室 ☎0721-54-3102
 1981年(昭和56年)10月 会員数(32名, 男29名, 女3名) 機関紙(有, 根路=コバ, 年6回)
- 1183 27 大阪市立大学オリエンテーリングクラブ (大阪市OLC, 未記入) 主将 藤中 知成
 大阪府 〒558 大阪市住吉区杉本3丁目3-138 大阪市立大学内 ☎無
 1973年(昭和48年) 会員数(28名, 男21名, 女7名) 機関紙(有, 困途路有涙, 年6回)
- 2208 27 コンターズ (コンターズ, CONT) 代表 游 賢忠
 大阪府 〒565 豊中市新千里東町2-5 A18-104 辻村 修 方 ☎06-831-2368
 1979年(昭和54年)4月 会員数(11名, 男8名, 女3名) 機関紙(有, こまりん, 年6回)
- 2281 27 高槻OL同好会 (高槻OL同好会, TOLK) 会長 天野 善美
 大阪府 〒569 高槻市日吉台六番町46-5 天野 善美 方
 1989年(平成元年)2月 会員数(19名, 男15名, 女4名) 機関紙(有, 日吉丸, 年10回)
- 2305 27 追手門学院大学オリエンテング愛好会 (追手門学院大OLC, OGUOLC) 未記入 不明
 大阪府 〒567 茨木市西安威二丁目1-15 追手門学院大学 吉田 浩幸 気付 ☎0726-43-5421
 会員数(8名, 男7名, 女1名) 機関紙(無)
- 1399 28 宝塚市オリエンテーリング協会 (宝塚市OL協会, TOLA) 会長 土田 伸行
 兵庫県 〒665 宝塚市清荒神二丁目4-26 定本 俊彦 方 ☎0797-87-3648
 1975年(昭和50年)10月 会員数(29名, 男19名, 女10名) 機関紙(有, オリエンテングニュース, 年4回)

図書館情報大学オリエンテーリングクラブ

週3回の楽しく、また厳しくもある体力トレーニング。月1回の機関紙発行、そして休日には大会参加。このよう

にして部員同志友好を深めながらオリエンテーリングを楽しんでいます。

日立工機オリエンテーリング部

私たちのクラブは、会社の体育部会の一つとして活動しています。そのため、20代～50代まで幅広い年齢層の部員と一緒に活動しています。そして、ここ数年やる気のある新人も入部し、活動は盛り上がっているところです。ただ、女性の入部希望者が少ないのは残念です。

活動内容は、クラブとして年に10回程度、各地の大会

に遠征します。その他、2ヵ月に1回は、実戦トレーニングとしてクラブ内でグレンデに出て練習会を行っており、週1回皆でランニングを行なっています。また、飲み会も定期的に行ないクラブ内の交流を図っています。

今後は、他のクラブとの合同練習なども積極的に行なっていきたいと思います。

筑波大学オリエンテーリング愛好会

我が愛好会は、会員数が新1年生が入会すると100名を超す大きなサークルです。

そのため、会員のOLへの接し方も様々ですが、皆OLを楽しんでいる点では変わらず、放課後ともなると、部室はトレーニングをする者、地図を読む者、会員とおしゃべ

りに来た者でにぎやかになり、閉室時間まで電気が消えません。このこのにぎやかさがウチの自慢の一つです。

そのせいか、会員はお話好きが多い。皆さん声をかけてください。きっといい話し相手になりますよ。

茨城大学オリエンテーリング部

正式名称が

オリエンテーリング団 ⇒ オリエンテーリング部 にかわりました
略称は今までと同じ「茨城大OLD」です。

甘楽富岡オリエンテーリングクラブ

甘楽富岡地区は、昭和40年代後半から50年代初めにかけて、群馬県内でもOLの最も盛んな地域であった。

昭和46年1月クラブ発足。当時は大会やOL教室が頻繁に開催された。その後沈滞・消滅してしまった。

昭和59年10月、現在のクラブを再建。昨年は10年ぶりに、この地区で県民OL大会が開催された。会員12名中、5名が公認大会に参加していた。

麻布学園オリエンテーリング部

我が部は毎週月・水・金曜日を練習日とし、学校周辺を走りまわったり、校内のバレーコートでバレーを楽しんだりしています。

上下関係が無く？、仲良しクラブといった感じですが、

部員のレベルは中高生としては、なかなか高く、今年3月のインターハイ団体戦を制し、また中学生も各種大会で優秀な成績をおさめています。

オールTBSオリエンテーリングクラブ

クラブ員の中には、21Eクラスの人でも数人在籍しているのですが、そうした若くて元気のいい人ほど仕事が忙しく（特に日曜日など）、現実的には『下手の横好き』に近い

ようなおじさん、おばさんたちが中心になって活動しています。「参加費だけはよく払うクラブ」の汚名晴らそうと努力している昨今なのですが…。

都立久留米高等学校オリエンテーリング同好会

私・飯山高明が本校に転勤して創設したクラブ。なかなか部員が増加しないのが悩み。今年ではじめて女子部員が入

部する見込み。私が所属する練馬オリエンテーリングクラブと提携して、練習会・合宿等に参加している。

東京工業大学オリエンテーリング部

東工大OLTは、現在部員数60名を超える大きめのクラブです。各人がそれぞれ楽しんでOLをやっています。

我々のシンボルである蛍光グリーンウィンブレ・トリムを見かけたら気軽に声をかけてください。

保谷高校オリエンテーリング部

女子が多いけど楽しくやっています。みんな仲良しこよしの部活です。去年はなんと、団体では(女子)優勝したんですよ。スゴイでしょう。

みなさん、大会などで会ったらよろしくお願ひします。未熟者の私たち(新入部員の方が多んですよ!)をびしびし、しごいてやってくださいね!

富山オリエンテーリングクラブ

富山OLKは、結成されてから5年が過ぎました。この間、富山OLK大会を3回開催したのをはじめ、OL教室や地区調査講習会等を企画するなど、積極的にOL活動を展開してきました。

協議会の発足を契機として、近隣のOLクラブが運営する大会や練習会に参加する機会が増え、交流が深まりつつあります。今後とも県OL協会や富山大OLC、北信越OL連協等と連携しながらOL活動を推進し、普及発展に努力していきたいと思ひます。

また、平成3年10月に結成された北信越OLクラブ連絡

信州大学オリエンテーリングクラブ

信州大学の工学部と教育学部がこの長野支部です。信州大OLCの活動のほか、工学部は月1回県立短大OLCと活動しています。

大会への参加は5名程度になりますが、“誰でも気軽に楽しめるOL”をしている、おもしろいサークルです。

長野オリエンテーリングクラブ

冬はクロスカントリー スキーを使って、真っ白に雪化粧したテラインを歩いて、OLに

備えています。

オリエンテーリングクラブほのくに

「ほのくに」とは、愛知県東部の東三河地方の平野一帯を称していた「穂の国」からとったものです。オリエンテーリングをこよなく愛し、楽しむ仲間が集まってきています。OLのために仕事・家庭に迷惑をかけ

ない程度に細く長く活動したいと考えています。そのため毎年大会を開いたり、テラインの調査といった派手な活動は、どちらかというとなめです。生涯スポーツとしてのOL活動をしています。

三河オリエンテーリングクラブ

機関紙の発行のほか、「OL情報紙」を毎月発行。会員外の人などを対象に大会開催の情報を提供。

毎月第1金曜日に例会を開催。三河地方の方、入会歓迎!

京都大学オリエンテーリングクラブ

関西学連の中でも大きい方のクラブで、インカレでも活躍しているし、「京大大会」も開いています。

「京大大会」

今年は11月28日に行ないます!!

朱雀オリエンテーリングクラブ

まだ、出来てから2年目の新しいクラブです。京都の地域クラブとして地道に活動して行くつもりです。

また、毎週木曜日に合同トレーニングをしています。

豊中オリエンテーリングクラブ

1. O.Lは楽しく健康でなければならぬ。
2. O.Lはだれでもいつでも楽しむことができる。
3. マスコミを利用して広報している。

4. 雪の上も歩こう、走ろうのXCスキー教室 (6年間実施)
5. 平成5年4月より市体育連盟(競技団体)への加盟を申請しました。

オリエンテーリングクラブ・レオ

近畿地区でO.L仲間が集まって、自然発生的に大きくなってきたクラブです。3年前より大阪府O.L委員会認定クラブとなっています。

会員は転勤等で全国に散らばっていますが、「皆、友達

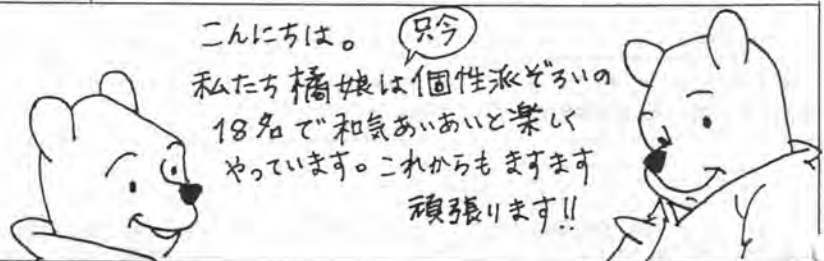
であり、O.L仲間の寄り集まり」ですので、居住地にはこだわらず他のクラブとの掛け持ちも多くなっています。

活動内容は、合宿、リレー大会参加、宴会など。昨年は大会を開催しましたが、今回は未定です。

岸和田オリエンテーリング協会

当クラブは、大阪南部をエリアとする地域クラブとして、20年近くの活動を続けています。設立当初は“レクのO.L”を中心としていたため、競技的には目立っていませんが、古くてもこれから発展の期待株?!

クラブ主催の大会等の開催も既に50回を越え、運営ではアットホームな雰囲気と言われています。会報も毎月発行が定着。現在114号になっています。当会のマスコットマーク コラちゃんです。宜しく。

京都橋
女子大学
オリエンテー
リングクラブ

オリエン
テーリ
ング
バト
ール
庫



rtsalg:
 end Kirkeby Gl.Hellebækvej 13
 0 Helsingør tlf.49 21 33 08

Løbstilladelse skal indhentes hos:
 Kronborg Skovdistrikt
 Bøssemagergade 81
 3150 Hellebæk. Tlf.42 10 90 90



erting Flemming Larsen, John Miené,

Rentegnet på Apple Macintosh computer 1992 af Jakob Vang.

言卜幸辰

小幡文男さん(野州OL愛好会)

8月20日午後、脳内出血のため急逝されました。52歳の若さでした。

■■■■

このたび突如として小幡さんの急逝にあり、私ども野州オリエンテリング愛好会会員一同、ただ茫然として悲しみにくれております。

小幡さんは私ども会員にとって恩威あわせ備えた、慈父ともいうべきお方でした。われわれが特に感激いたしましたのは、その過ちを許す寛容の徳でありました。私なども、幾度か失策をいたしました。小幡さんは、この失策を次の成功の基としようと、快く許してくださいました。私はそのとき、この男のためなら水火の中も辞すまいと決心したのであります。

また、小幡さんのOLに対する激しい情熱も、私ども会員一同が敬服してやまなかったものであります。

思い出をたどれば、もう胸がいっぱいになるばかりです。今でも、にこにこ笑って、あの特徴ある体をゆすりながら、私どもに呼びかけられるような気がしてなりません。慈父と仰ぎ、杖とも柱とも頼んだわれらの小幡さんは、もはやこの世にはおられないのです。

しかし、私どもOL愛好会一同は、小幡さんの遺志をつぎ、遺訓を守って、しっかりと力を合わせ、会の隆盛とOL発展に向かって、邁進することをかたく誓います。

小幡さんの御霊は、今後も常にわれわれを見守り、お導きくださることと信じております。小幡さん、何とぞ安らかにお眠りください。

野州オリエンテリング愛好会
会長 菊地 正三



小幡さんを中心に準備を進めてこられた、12月12日開催の予定であった「第10回野州OL大会」は中止となりました。O-JAPANも後援をお引き受けし、10月号大会要項の綴じ込みを思っておりました。周到な小幡さんは、無理をされたのでしょうか、お亡くなりになる直前にその要項を送ってくださいました。宅配便の中には、綴じ込みの手数料にと、過分のお志が封入され、次のように書き添えられていました。「大変お世話になります。私たち野州OL同好会は少ない人数で準備を進めています。よろしくご後援ください。また、朝日大会に続き全日本大会を引き受けました。こちらでもご支援をお願いいたします。」

編集者とは、1986年のAPOC香港ツアーの時、同じコースで、帰りの便では隣席で、水割りのお代わりを重ねながら4時間ほどのフライトでしたが、いろいろとOL論議を交わしたことを覚えております。

謹んで哀悼の意を捧げます。

合掌
編集部

久保田雅人さん(筑波大OL愛好会)

7月25日、慢性骨髄性白血病のため逝去されました。昭和44年8月2日生まれですから、24歳の誕生日目前でした。若きオリエンティアの天国への旅立ち、悲しい思いでいっぱいです。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

なおこのたび、御父様より次のようなお便りをいただきましたので、多くのお仲間のためにも思いご紹介させていただきます。

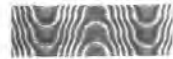
■■■■

私の長男、久保田雅人は筑波大学オリエンテリング愛好会に所属し、大学入学以来、オリエンテリングに青春をかけてきましたが、一昨年、四年生の秋に慢性骨髄性白血病を発病し、入退院のくり返しの後、闘病むなし今年7月25日とうとう死出の旅立ちをしてしまいました。

大学は卒業し、研究生であったのですが、まだ若く将来への夢や希望を一杯語っておりましたので、志なかばの旅立ちにさぞ無念であったろうと涙する毎日です。入院中もO-JAPANを大変たのしみに読ませていただきありがとうございました。

上記のような訳で、先日つくば市のアパートは引き払って参りましたので、一応これで購読は中止させていただきたくお願い申し上げます。

静岡県：久保田良衛



O-JAPAN	発行人/田口 昭子	購読料 年間4月~3月 ¥3,000	編集責任者/田口 肇
〒233 横浜市港南区日野南7-9-5		(高校生以下) ¥1,800	Chief Editor: Hajime Taguchi
TEL. 045-891-7004 FAX. 045-891-2500		'93. 8月~'94. 3月 ¥2,000	Editorial Address:
(Annex) 0287-77-1977		1部あたり頒布価格 ¥250	7-9-5, Hino-minami, Kohnan-ku
郵便振替口座/横浜7-46870 (加入者名) O-JAPAN 編集部			Yokohama, 233 Japan